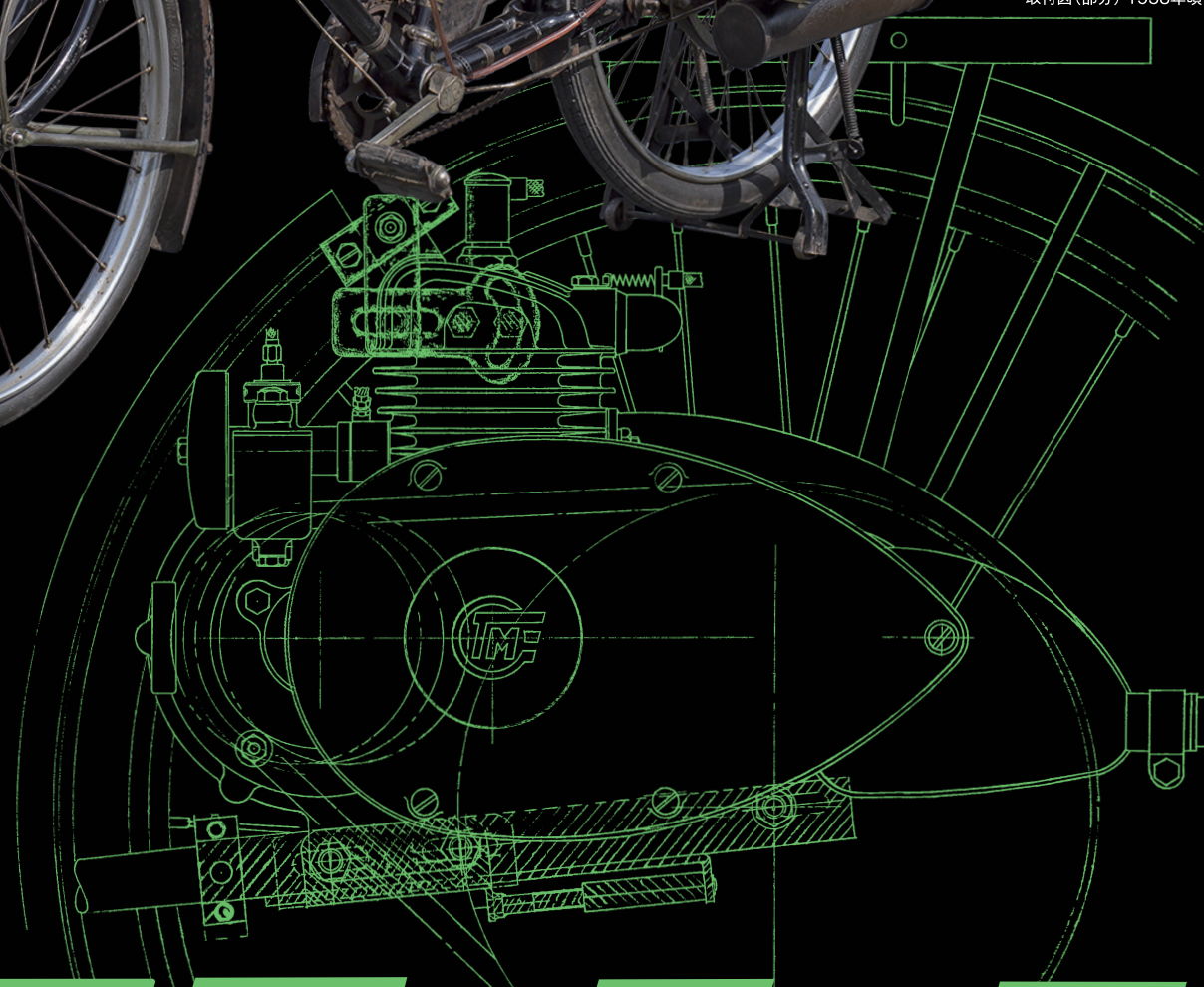


ED型(60cc、1952年)

E8型エンジン  
取付図(部分)1953年頃



# トヨモーター展

—メイド・イン・刈谷のオートバイ物語—

2018.7/21(土) - 9/2(日) 刈谷市美術館 KARIYACITY ART MUSEUM

開館時間=9:00-17:00(入館は16:30まで) 休館日=毎週月曜日 会場=1階展示室、ロビー

主催=刈谷市美術館 後援=愛知県教育委員会 企画協力=名古屋郷土二輪館 協力=豊田通商株式会社、愛知トヨタ自動車株式会社

入場無料



R型改(60cc、1950年)



T9型(90cc、1954年)



R5型(50cc、1955年)



FJ型(220cc、1959年)

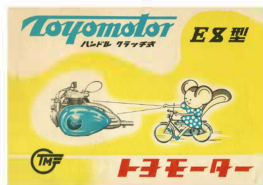
# トヨモーター展

—メイド・イン・刈谷のオートバイ物語—

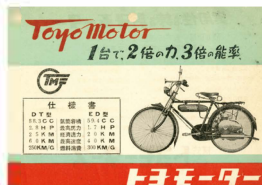
戦後間もない頃、刈谷駅の近くにあったオートバイメーカー、(株)トヨモーター。1949(昭和24)年に設立し、自転車に取り付ける補助エンジン、バイクモーターの生産を開始しました。こうした原動機付自転車は、荷物の運搬や軽快な移動など、戦後の経済復興を支える便利な乗り物として広く活躍しました。まだ自動車が 대중に普及していなかった当時、オートバイが大ブームを迎えます。トヨモーターは、バイクモーターのほか、完成車として多様なモデルのオートバイを生産し、また、運搬に特化した三輪のオートバイも開発するなど、実用性を重視した製品づくりを特徴にする有力メーカーとして発展しました。その頃の中京地区には、小規模なものを含めると70社余りのオートバイメーカーが存在しましたが、短期間のうちに次々と淘汰されていき、1959(昭和34)年には、トヨモーターも幕を閉じることになりました。

本展では、わずか10年の間に40種を超えるモデルで生産された《トヨモーター》の軌跡を、貴重な実車をはじめ、チラシやパンフレット、設計図、広報誌、当時の写真など、様々な資料を通してご紹介します。また、同時代に名古屋近郊で製造されたオートバイのほか、公道で開催されたレースの様子など、活況を呈した当地域のオートバイ史も併せて概観します。《トヨモーター》誕生から70年が経とうとする現在、忘れられていく郷土の産業史を振り返るとともに、モノづくりに奮闘した先人たちの情熱や当時の暮らしに思いを馳せる機会になれば幸いです。

【展示予定の実車】 トヨモーター(8台)のほか、中京地区のメーカーから、キャブトン、IMC、オリンパス、オートビット、フライバード、シルバーピジョン、ヒラノ、トーマス、ホダカなど



《E8型90cc》パンフレット  
1953年頃



《DT型90cc》と《ED型60cc》チラシ  
1952年頃



《TB型90cc》チラシ  
1955年頃



《荷物を積んで走るトヨモーター》



《納車前に勢ぞろいしたトヨモーター》  
1952年(愛知トヨタ自動車提供)



中京地区の他メーカーの旧車(IMC-K型)  
(名古屋郷土二輪館より)

## 【交通案内】

- 【電車】 JR東海道本線・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分  
\*「刈谷駅」はJR名古屋駅から快速で約20分  
名古屋方面より=国道23号線(知立バイパス)  
一ツ木ICから約5km \*駐車場あり(無料)



## 刈谷市美術館

KARIYA CITY ART MUSEUM  
〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地  
TEL.0566-23-1636 FAX.0566-26-0511  
http://www.city.kariya.lg.jp/museum/

## EVENT 会期中のイベント

- ### 1 講演会 トヨモーターと名古屋オートバイ王国

7月28日[土] 14:00~15:30頃  
講師=富成一也さん(名古屋郷土二輪館館主、中部産業遺産研究会会員)  
本展企画協力者の富成さんが、長年をかけて発掘、研究してきたトヨモーターや中京地区のオートバイ史についてお話しします。  
会場=研修室 定員=80名(定員を超えた場合、入場をお断りします)  
◎当日先着順、13:30開場予定、聴講無料
- ### 2 富成一也さんによるギャラリー・トーク

8月2日[木]、19[日]、9月1日[土] 14:30~ ※1時間程度  
講師=富成一也さん(名古屋郷土二輪館館主、中部産業遺産研究会会員)  
会場内を巡りながら、展示資料やオートバイ史についてお話しします。  
◎参加無料
- ### 3 ワークショップ 自転車やオートバイの廃材パーツでつくろう!

8月4日[土] 13:30~15:00頃  
いろいろな形の部品を再利用し、組み合わせを工夫して、ヤジロベエや合体ロボなどをつくります。  
対象=小学生 定員=20名程度 参加費=100円  
◎往復はがきによる[事前申込](締め切り:7/21[土] 必着)
- ### 4 「バイクの日」8/19[日]はイベント盛りだくさん!

i トヨモーターのデモ走行と記念撮影  
10:00~11:00頃  
※雨天中止(小雨決行予定。内容一部変更/当日9時に判断)  
走るトヨモーターが見られる貴重な機会。  
どんなエンジン音で、どう操作するの? 同時代の旧車オートバイ(「陸王」など予定)もやってきます。\*詳しくは決定次第HPに掲載  
会場=屋外(美術館駐車場) ◎参加無料

ii えほんのじかん -のりもの絵本-  
9:15~、11:30~ ※30分程度  
のりもの絵本の読み聞かせや手あそびをします。  
協力=岡崎女子大学・短期大学の学生サークル・ホビットのみなさん  
◎参加無料

iii 君もメカニック!  
チューブタイヤのパンクを直そう 僕たちの「ミゼット」も来るよ!  
11:00~ ※30分程度  
自転車整備の第一歩。パンク修理を体験してみよう。トヨモーターと同じ頃に流行した三輪小型トラック「ミゼット」と記念写真も撮れるよ。  
対象=小学生~中学生 定員=15名程度  
◎当日9時から整理券配布(先着順)、参加無料

iv 動くおもちゃをつくらう  
11:00~14:30  
輪ゴムや風船などを使ってつくります。うまく走らせることができるかな。  
◎当日随時受付、参加無料、親子参加大歓迎

v 富成一也さんによるギャラリー・トーク  
14:30~ ※1時間程度、内容等2参照
- ### 5 ワークショップ ぼふぼふ「のりもの」できあがり!

8月23日[木] ①10:00~11:30 ②13:00~14:30  
やわらかいビニール梱包材と新聞紙で本当に乗れる乗りものをつくらう。  
講師=山口百子さん(美術家)  
対象=年少~年長児 定員=各回とも20名程度 参加費=100円  
◎往復はがきによる[事前申込](締め切り:8/8[水] 必着)
- ### 6 担当学芸員によるギャラリー・トーク

8月3日[金]、24日[金] 13:00~ ※40分程度  
展覧会の見どころをご案内します。 ◎参加無料

## ◎【事前申込】方法(3と5)

往復はがきの「往信用裏面」に、イベント名(5は時間帯も)、参加者名(ふりがな)、学年等、保護者名、住所、電話番号を、「返信用表面」に、住所、氏名を記入してお送りください。\*定員を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします。  
申込先: 〒448-0852 刈谷市住吉町4-5 刈谷市美術館「トヨモーター展」係